

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【公開番号】特開2003-12914(P2003-12914A)

【公開日】平成15年1月15日(2003.1.15)

【出願番号】特願2001-203955(P2001-203955)

【国際特許分類】

C 0 8 L 69/00 (2006.01)

B 2 9 B 7/38 (2006.01)

C 0 8 J 3/20 (2006.01)

C 0 8 K 5/42 (2006.01)

B 2 9 K 69/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 69/00

B 2 9 B 7/38

C 0 8 J 3/20 C F D B

C 0 8 K 5/42

B 2 9 K 69:00

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月13日(2008.5.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

【課題を解決するための手段】

本発明の要旨は、芳香族ポリカーボネート樹脂 1 0 0 重量部に対し、レーザー回折・散乱法で測定した最大粒径が 2 0 μ m 以下の有機スルホン酸金属塩 0 . 0 0 5 ~ 5 重量部を含むことを特徴とするポリカーボネート樹脂組成物に存する。また、本発明の別の要旨は、有機スルホン酸金属塩及び芳香族ポリカーボネート樹脂を、押出機を用いて熔融混練することを特徴とする前記ポリカーボネート樹脂組成物の製造方法に存する。